


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	特定非営利活動法人HOPE
住 所	台東区三筋 1 - 4 - 1 6
電話番号	0 3 - 5 8 2 5 - 6 2 6 1

事業所番号	1310601057
管理者名	佐藤 翼
対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容> 実施日程： (有) ケア・プランニング</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 荒川区の介護施設で施設利用者向けの昼食配膳作業及び区内の在宅高齢者向けの弁当の盛付け</p> <p>利用者数： 現在 2 名</p>	<p><活動の様子・成果物の写真></p> 
<p><目的> 障害者就労の認知度をあげ、障害者の雇用機会の拡大を図る。 介護施設においては慢性的な人手不足の解消の担い手になりうる。 働き手にとっては共同で作業を完成する力を養い、一般就労に向けてより実践的な作業訓練を行う。</p>	<p><活動内容の追加コメント> 仕事の一連の工程を把握し、作業を進めていく事で一つのタスクを完成させる力がついている。突発的な出来事があっても臨機応変に対応して時間までに作業を終えることも可能になっている。</p>
<p><成果> 一人一人の障害の特性を考慮した作業に従事する事で与えられた仕事を達成できている。 障害がありながらも企業側がその特性を理解し、それに見合った仕事を提供することで社会に居場所を持つことが出来た。</p> <p>課題： 障害の特性によっては体調の安定が重要となる。</p>	<p>次は、一つ一つの作業を丁寧に且つ見栄えよく盛りつける事が安定してできるようになることを目指していく。</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p><連携した結果に対する意見または評価> それぞれの障害を持ちながら、毎日休むことなく勤務ができており、真面目に作業に取り組む姿にはいつもながら感心しています。 就労当初に比べ、作業も当事者それぞれが考えながら取り組んでおり、職員さんの指示に頼ることなく、一日の仕事をこなせるようになっていきます。日によってはいつものルーティン通りにいかないようなときでも、スムーズに仕事がすすんでいます。</p>			
<p><今後の連携強化に向けた課題> 就労当初より、取り扱う配膳数も増え、盛り付け作業もバリエーション豊かなものになっていますが、それに見合った力が着実に培われています。今後とも、同行するHOPE職員さんと協力しながら、利用者一人一人に寄り添った合理的配慮のもとに、本人が持っている力を発揮できる職場づくりをしていきます。</p>			
連携先企業名	有限会社 ケア・プランニング	担当者名	茂木 拓也